

社会資本総合整備計画 事後評価書（活力創出基盤整備）

平成 27 年 2 月 10 日

計画の名称	1 網走港長寿命化計画の策定																
計画の期間	平成24年度 ～ 平成24年度 (1年間)					交付対象	網走市										
計画の目標																	
既存施設の維持管理計画策定により、計画的かつ適切な維持管理の推進を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・港湾施設を適切に維持するため、物揚場、ドルフィン及び橋梁の維持管理計画を策定する。																	
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
適切な維持管理を行うため維持管理計画の策定が必要な港湾施設数。 (維持管理計画策定率) = (計画策定済み施設数／計画策定総施設数) × 100 (%)						当初現況値 (H24当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)									
						0 施設 / 3 施設 0 %		3 施設 / 3 施設 1 0 0 %									
全体事業費	合計 (A + B + C)		4.7百万円	A	4.7百万円	B	－ 百万円	C	－ 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)							
事後評価（完了評価）																	
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																	
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期											
網走市建設部他で実施 (建設部、水産港湾部、水道部の公共土木工事関係に携わる担当部長、課長、係長により組織した委員会)						事業終了後、平成27年2月											
						公表の方法											
						網走市ホームページ											
交付対象事業																	
A1 港湾事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	港湾 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
1-A1-1	港湾	北海道	網走市	直接	－	重要	維持管理	網走港維持管理計画策定事業	物揚場 L=60m	網走港 港町地区	H24					1.4	
1-A1-2	港湾	北海道	網走市	直接	－	重要	維持管理	網走港維持管理計画策定事業	ドルフィン N= 1 施設	網走港 港町地区						1.5	
1-A1-3	港湾	北海道	網走市	直接	－	重要	維持管理	網走港維持管理計画策定事業	橋梁 N= 1 施設	網走港 新港地区						1.8	
合計															4.7		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考
C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計															0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 網走港の維持管理計画が策定され、適正に維持管理を行うことが可能となり、施設の延命化が図られる。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（維持管理計画策定の割合）	最終目標値	100 %	目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値	100 %		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					